

## 朝の医局にcome come everybody

藤村健夫 (文責) ・泉直也・羽入修吾・加藤政美

写真は、リフォームされてきれいになった医局で、朝7:30 NHK-BSP『カムカム エヴリバディ』に熱中している加藤政美先生 (産婦人科)、羽入修吾先生 (泌尿器科)、私藤村の3人です。同時時間帯にコーヒー飲みつつ新聞読みつつwarming upしておられる泉直也先生 (歯科口腔外科) に撮っていただきました。朝8:00 NHKテレビではないところが、当院の働きものぶりです。

加藤先生と羽入先生は、早朝の医局で朝ドラを見る会のオリジナルメンバーです。

私は、この『カムカム エヴリバディ』に、ラジオ英語講座の平川唯一先生役で、さだまさしが出演するのを見るために新規参加しました。見始めると、“あんこ”と“野球”と“さだまさし”私の好きなものが3つ揃っていて引き込まれました。この番組で、平川さんが、昭和20年8月玉音放送の英訳を作り欧米向けに英語で放送した、という史実を知りました。かつて、めっちゃイケ (フジテレビ) で“おバカキャラ”だった川栄李奈の、英語ペラペラ名演技にも驚きでした。

物語全体は、ちょっとしたボタンの掛け違いを修正することができず人生は暗転する、という冷徹な真実を描きながら、それでも、ひなたの道を歩いていけば人生は楽しくなれる *Life can be so sweet on the sunny side of the street* を主旋律として、ところどころにクスツとする小ネタが仕込まれていました。重いテーマですが、決して暗い気分にはならず、笑えました。突然ミュージカル調になったり、ちびまる子ちゃんのような子供時代のひなた (新津ちせ) が広場の土管 (ヒューム管) に腰かけていたり、昭和歌謡やサラダ記念日が時代を思い出させ、破天荒将軍 (暴れん坊将軍のパロディ)、「死して屍拾う者なし」 (大江戸捜査網)、、、そしてアニー・ヒラ

カワ (森山良子) が登場した時には、この人はアニー (やすこ→あんこ→アニー) じゃないのかと、ざわわざわわざわわ♪♪でした。

最後はみんな集まり、タイトルにつながるcome come everybody。さらに100年の物語がひなた (川栄李奈) のラジオ英語講座のテキストだった、というサプライズ。最終回が終了した瞬間、朝7:45「お〜!!『あさが来た』に並ぶ朝ドラ史上最高傑作だった!!」という羽入先生の感嘆の声が聞こえ、加藤先生は「高校生の時に毎朝見ている『おはなはん』に匹敵する面白さ!!」とコメントして仕事に向かわれました。高校時代に思い描いていた未来とは全く違う今を生きている私は、大月錠一郎 (オダギリジョー) が、「それでね何が言いたかったっていうとね、それでも人生は続いていくんだよ。」と静かに語る言葉が刺さりました。

朝の医局でのこんなbrain stormingが勤務医の楽しみです。快適な医局は、きっと新しいアイデアが生まれてくるincubatorになると思います。  
TO BE CONTINUED

